



実りの秋を迎えて

長かった夏休みが終わり、学校には再び子どもたちの元気な声が響いています。校内作品展では、子どもたちが夏休み中に取り組んだ力作が並び、一人一人の興味や発想の豊かさを感じることができました。また、9月に入り、各学年でさまざまな体験学習や交流活動が行われています。実際に見たり聞いたり体験したりする学習は、教室での学びを深める貴重な機会となります。子どもたちには、多くの人との関わりや体験を通して、自ら考え、行動する力を育ててほしいと願っています。日中はまだ暑い日が続いていますが、朝夕には秋の気配も感じられるようになりました。季節の変わり目でもありますので、子どもたちの健康と安全に十分留意しながら教育活動を進めてまいります。今後とも本校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校内作品展

9月1日、2日に校内作品展を開催しました。夏休み中に取り組んだ工作や絵画、自由研究など、子どもたちの工夫と努力が伝わる作品が数多く展示されました。特に今年は、身近な疑問を調べた自由研究や、工夫を凝らした工作など、それぞれの個性がよく表れた作品が多く見られました。子どもたちが夏休みの時間を活用し、自分なりの課題や興味に向き合った成果を感じることができました。子どもたちは友達の作品を鑑賞し合う中で、新たな発見や学びを得ることができました。また、多くの保護者の皆様にもご来校いただき、子どもたちの力作をご覧いただく機会となりました。

PTA 環境整備作業へのご協力ありがとうございました

9月5日に予定していたPTA環境整備作業は、雨天のため屋外での作業を取りやめました。当日は保護者の皆様と教職員で、校内のトイレや特別教室を中心に清掃を行いました。

普段なかなか手の届かない場所まで丁寧に掃除していただき、子どもたちがより気持ちよく学校生活を送れる環境が整いました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

共育コミュニティボランティアの皆様へ感謝

9月2日から10月5日にかけて、共育コミュニティのボランティアの皆様には家庭科のミシン実習をご支援いただいています。

5年生はエプロン作り(各学級5時間)、6年生はナップサック作り(各学級4時間)に取り組んでいます。ミシンの使い方や安全な作業の進め方など、一人一人に丁寧にご指導いただいております。子どもたちは安心して学習に取り組むことができます。

ミシンの学習では、教職員だけでは十分に行き届かない場面もありますが、地域の皆様のご支援のおかげで、子どもたちは意欲的に活動し、ものづくりの楽しさや達成感を味わうことができます。ご多用の中、ご協力いただいているボランティアの皆様には心より感謝申し上げます。

学習や体験活動・交流活動から

ブラッシング指導

1年生は9月7日、4年生は9月18日にブラッシング指導を受けました。歯や口の健康を守るための正しい歯磨きの方法について学び、健康への意識を高める機会となりました。健康な歯は毎日の生活の基礎となります。今回学んだことを家庭での歯磨きにも生かし、自分の健康を自分で守る意識につなげてほしいと思います。

薬物乱用防止教室（6年生）

9月8日に実施しました。薬物の危険性や、自分自身を守るための正しい判断について学ぶことができました。情報があふれる社会を生きていく子どもたちにとって、正しい知識を身に付け、自ら判断する力を育むことは大変重要です。今回の学習を、健康な生活を送るための第一歩としてほしいと思います。

オークワ見学（3年生）

9月10日に社会科の学習としてオークワ見学を行いました。お店の工夫や働く人々の仕事について理解を深めることができました。普段利用しているお店であっても、見学を通して新たな発見が数多くありました。社会科で学んだ内容を実際の仕事や店舗運営と結び付けて考える貴重な機会となりました。

認知症サポーター養成講座（4年生）

9月15日に実施しました。認知症について正しく理解し、相手を思いやる気持ちや地域で支え合うことの大切さについて学びました。また、相手の立場に立って考え、困っている人に寄り添うことの大切さにも気付くことができました。これからの学校生活や地域での生活にも生かしてほしいと思います。

教育実習を終えて

8月26日から9月17日まで、本校の卒業生が養護教諭を目指し、教育実習を行いました。卒業生が教育実習生として母校に戻ってきてくれたことを大変うれしく思います。実習期間中は、保健室での業務や保健指導の補助、児童への対応などを通して、養護教諭としての実践的な学びを深めていました。子どもたちにとっても、身近な先輩が将来の夢に向かって努力する姿に触れるよい機会となりました。本校での実習経験を今後の学びに生かし、将来、養護教諭として活躍されることを願っています。

5年生民泊体験学習の中止について

9月10日、11日に予定していた5年生民泊体験学習は、現地に土砂災害警報が発令されていたことや、その後も天候の悪化が予想されたことから、児童の安全を最優先に考え中止といたしました。

子どもたちは事前学習や準備を進めながら、この日を心待ちにしていました。そのため、今回の中止は誠に残念ではありましたが、児童の安全を最優先に考え決定いたしました。保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

なお、民泊体験学習の代替行事として、9月25日に遠足を実施することとしました。内容は変更となりますが、5年生の子どもたちにとって有意義な学びの機会となることを願っています。

おわりに

9月も後半となりましたが、日中はまだ暑さが残っています。ご家庭におかれましても、十分な睡眠や朝食の摂取など、健康管理へのご協力をお願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様に支えられながら、本校の教育活動を進めることができいております。今後も子どもたち一人一人の成長を支えながら、安心・安全な学校づくりに努めてまいります。引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校長 矢野 昭